



- Googleマップは利用率、利用頻度とも圧倒的なシェア P. 1～
- Googleのローカル検索結果の掲載順位を改善する P. 4～
- ローカル検索結果のランキングが決定される仕組み P. 6～
- サイトに埋め込んだ動画視聴時間も滞在時間になるのか? P. 9～

画像: YouTubeで滞在時間アップするとコンバージョン率はどうか? P.10

Googleマップは利用率、利用頻度 地図アプリとして圧倒的なシェア



緊急事態宣言解除後、時短営業も解除され週末など外出する方が増えてきました。これまでご苦労された業種の方には待ち望んだ状況になりました。このまま終息に向かうことを願うばかりです。

外出の際、ルート検索や店舗情報などを調べるのによく利用されているのがGoogle mapとGoogleマイビジネスです。

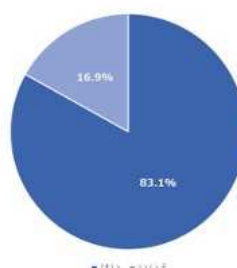
Googleマイビジネスでは、インターネット検索画面や地図アプリ内に店舗情報(連絡先や営業時間、おすすめ商品、サービス等)を掲載して集客や店舗PRに使用する事ができ、ローカルビジネスにおけるオンライン施策とし

て重要度を増しているのは皆様ご存じのとおりです。

GMOTECHが、20代～60代の男女1,000人を対象として、Googleマイビジネスの店舗情報が掲載される媒体、Googleマップ及びGoogleマイビジネスの消費者利用状況を調べる「Googleマップ及びGoogleマイビジネス利用状況の実態調査」をおこないました。



Googleマップの利用率83.1%



Googlemap利用率

「検索やアプリでGoogleマップを利用したことはありますか」と聞いたところ「はい」が83.1%「いいえ」が16.9%という回答となりました。

インターネットユーザーの約8割が検索、アプリのいずれかの方法で、Googleマップを利用している事がわかります。

Googleマイビジネスの認知度は46.3%